



現場住所：茨城県水戸市中央一丁目 [MAP](#)  
物件名：水戸市役所新庁舎周辺流下機能改善工事  
納入年月：2017年5月（工事は3ヵ年）

納入製品：アクアゲッター（雨水貯留側溝）  
納入寸法：(W)600 x (H)2000 x (L)2000  
納入数量：L=935m（470本）



WEB カタログ

JR水戸駅の南側(駅南地区)は従来より浸水被害に悩まされてきました。水戸市役所新庁舎建設の際に側溝の改修工事でアクアゲッターが採用され、排水・貯留機能を備えたすっきりとした道路空間が出来上がりました。



施工事例



施工状況



貯留側溝内部



イメージ図

## アクアゲッター（雨水貯留側溝）

雨水貯留浸透製品評価認定を取得しました。【雨水製評 第25号】

- ・ 止水機能を付加した大型の自由勾配側溝を活用し、側溝の位置に雨水を貯留する側溝です。
- ・ 既存の側溝の位置に施工することで必要に応じた雨水貯留と敷地の形状に合わせた配列で敷地の有効利用が可能となります。
- ・ 施工工期の大幅な短縮とトータルコストの削減が可能になります。
- ・ 流末にはオリフィスを設け河川等への流出量を調整出来ます。
- ・ 地下貯留施設とは違い、雨水を直接流入出来ることからゲリラ豪雨等で生じる水害を緩和することが出来ます。
- ・ 内空幅 0.6 ~ 1.0m, 内空高さ 0.5 ~ 2.0m (0.1m ピッチ) の製品を規格化しています。



雨水貯留浸透製品評価認定書



製品紹介動画